



琉球大学開学 70 周年記念メッセージ

台北駐日経済文化代表処那覇分処長
范 振國

この度は、琉球大学が開学 70 周年を迎えたとのことで、心よりお祝い申し上げます。また、このような形で寄稿できますこと、大変光栄に存じます。

台湾では、よく教育事業について「十年樹木、百年樹人」ということわざを引用します。これは「十年かけて木を育て、百年かけて人材を育てる」という意味で、人材を育てるのは容易ではない、多大な時間と労力を要します。琉球大学は沖縄で最も重要な総合大学であり、70 年間に多くの優秀な人材を輩出し、沖縄や日本、ひいては国際社会に大きく貢献されてきました。そんな琉球大学の全教職員の方々の惜しみない献身に、最大の敬意を表します。

また、国際的な学术交流を積極的に推進される琉球大学の実績はめざましく、台湾だけで計 17 校の大学と交流協定を結び、率先して双方の交換留学を行うことで、生徒たちは広い国際視野を身に付けます。当処は台湾外交部の駐在公館として、今後も沖縄と台湾間の学术交流の推進に尽力してまいります。

結びに、関係各位皆様の益々のご健勝を祈念し、お祝いのメッセージとさせていただきます。